

特別史跡加曽利貝塚等の市内遺跡の発掘調査成果発表会を開催します！

千葉市では、本格的な発掘調査第2弾となる特別史跡加曽利貝塚の発掘調査成果の速報をはじめ、平成30年度に市内で実施した遺跡の発掘調査や出土資料の整理作業の成果について、2月16日（土）に発表会を開催しますので、お知らせします。

1 趣旨・目的

市内の豊かな歴史とその魅力を伝えるため、遺跡の発掘調査や出土資料の整理作業の成果を紹介し、市民が本市に愛着と誇りを持てる環境を育むことを目的に開催します。

今年度は、縄文時代晩期の竪穴住居跡から3本の石剣が出土するなど2年目に入った加曽利貝塚の調査成果についての速報をはじめ、平成30年度に市内で実施した遺跡の発掘調査や出土資料の整理作業の成果を発表します。

また、動物公園建設に伴い昭和50年から59年に発掘調査が行われた餅ヶ崎遺跡の調査成果をもとに縄文時代中期から後期の文化・社会をテーマとした講演を行うほか、2月に策定する「特別史跡加曽利貝塚ランドデザイン」の概要を発表し、今後の整備と活用の構想も紹介します。

2 実施概要

(1) 開催日時

平成31年2月16日（土）
10:00～17:00

(2) 会場

千葉市生涯学習センター 2階ホール
(中央区弁天3-7-7)

(3) 参加者

300人

(4) 申込方法

当日受付（事前申込不要）、参加費無料

(5) 構成

「平成30年度千葉市遺跡発表会スケジュール
(次ページ参照)」のとおり



発表の様子（平成28年度）

3 関連展示

発掘調査成果の速報発表に合わせ発表遺跡の出土遺物と写真・解説パネルを展示します。

(1) 開催日時

平成31年2月5日（火）～2月17日（日）
9:00～21:00

(2) 会場

千葉市生涯学習センター 1階アトリウムガーデン（中央区弁天3-7-7）



展示の様子（平成27年度）

(3) その他

2月16日(土)は、展示スペースに学芸職員が常駐し、展示解説を行います。

平成30年度千葉市遺跡発表会スケジュール

時間	発表タイトル等	発表者等	備考
10:00~10:05	開会挨拶		9:30 開場
第1部 市内の遺跡の発掘調査・整理の成果発表			
10:05~11:05 (60分)	「見えてきたムラの全貌」 東海道遺跡(稲毛区宮野木町)	小林 嵩 (公財)千葉市教育振興財団 主事	
11:05~11:45 (40分)	「古墳群の中にあるムラ」 平和公園遺跡群(若葉区多部田町)	井出 祥子 埋蔵文化財調査センター 主事	
11:45~13:00	昼食休憩		
第2部 加曽利貝塚の調査研究成果発表			
13:00~13:20 (20分)	「特別史跡加曽利貝塚グランドデザイン について」	森本 剛 千葉市教育委員会文化財課 主査	
13:20~14:20 (60分)	「特別史跡加曽利貝塚発掘調査速報」	松田 光太郎 埋蔵文化財調査センター 主任主事	
14:20~15:00 (40分)	「特別史跡加曽利貝塚三次元測量・地中レ ーダ探査の成果」	早稲田大学考古学研究室	
15:00~15:20	休 憩		
15:20~16:50 (90分)	【講演】 「縄文時代中期終末から後期初頭の様相」 —千葉市餅ヶ崎遺跡の調査成果から—	加納 実 千葉県教育庁文化財課副課長	
16:50	閉 会		17:00 閉場

【発表・講演のポイント】

1 「見えてきたムラの全貌」東海道遺跡(稲毛区宮野木町)

現在の宮野木町・小中台町周辺は、昨年度発掘調査が行われた東海道遺跡をはじめ、過去に多くの発掘調査が行われてきました。それらの成果から見えてきた古代のムラの移り変わりを紹介します。

2 「古墳群の中にあるムラ」平和公園遺跡群(若葉区多部田町)

平和公園には、前方後円墳や円墳などの古墳が分布していますが、そのなかに集落跡や土器などの生産跡が見つかっています。これまでの調査成果を紹介します。

3 「加曽利貝塚グランドデザイン」

加曽利貝塚の目指すべき将来像を描き、実現するために必要な整備活用の方針を示した「加曽利貝塚グランドデザイン」の概要を発表します(グランドデザインの内容については、別途、記者発表を実施します)。

4 「特別史跡加曽利貝塚調査速報」

昨年度の加曽利貝塚の発掘調査では縄文時代晩期の住居跡の一部を調査しましたが、本年8月~11月に

かけて実施した発掘調査では、残りの全域を掘り上げ、住居跡の構造が明らかになりました。また住居跡からはほぼ完全な形の石剣が3本置かれたような状態で発見されるという全国的にも貴重な事例を発見しました。さらに直径が1.2mを超える大形の住居跡の存在も確認しました。こうした成果をスライドを用いて解説します。

5 「加曽利貝塚三次元測量・地中レーダ探査」

貝層の範囲や遺構の位置を確認し、今後の発掘調査の方針を策定するために実施している加曽利貝塚の三次元測量・地中レーダ探査の成果を紹介します。

6 講演「餅ヶ崎遺跡」

加曽利貝塚をはじめとした縄文中期の大型貝塚は、中期末にすべて姿を消します。餅ヶ崎遺跡は、その時期にあつては県内最大規模の集落遺跡であり、ほぼ全体を発掘しており間もなく報告書を刊行します。中期大型貝塚の消滅と、後期の大型貝塚復活の謎の解明にとってカギをにぎる遺跡といえます。

<参考>

加曽利貝塚におけるその他のイベント

1 「特別史跡加曽利貝塚 Winter Museum」

冬の加曽利貝塚の魅力を楽しむミニイベントを開催します。縄文土器で作る「焼き栗」の振る舞いや堅穴住居でのくらし体験のほか、定番の火おこしや貝アクセサリーづくりも体験できます。

(1) 日時

平成31年2月10日(日) 10:00~15:00

(2) 会場

特別史跡加曽利貝塚(復元集落、博物館前ひろば)

(3) 内容

焼き栗の振る舞い(先着100人)、石器体験、火おこし体験、貝アクセサリーづくり、アングイン編み、縄文服の試着など

2 加曽利貝塚博物館での速報展示「特別史跡加曽利貝塚 平成30年度発掘調査速報展」

平成30年度に実施した特別史跡加曽利貝塚の発掘調査について、出土資料を中心に発掘の成果を紹介します。

(1) 開催期間

平成31年3月16日(土)~5月26日(日) 9:00~17:00(入館16:30まで)

(2) 開催場所

千葉市立加曽利貝塚博物館



焼き栗の振る舞い



速報展の様子(昨年度)

〔問い合わせ〕 加曽利貝塚博物館 電話 231-0129